

しまね産学官人材育成コンソーシアム
令和6年度事業の評価

【目次】

1. 令和6年度のK P I 達成状況	1
2. 令和6年度事業の成果と実施した改善点	2
資料1：各高等教育機関の県内就職率の推移	3
(1) 島根大学.....	3
(2) 島根県立大学.....	4
(3) 松江工業高等専門学校.....	5
資料2：各高等教育機関の県内入学率の推移	6
(1) 島根大学.....	6
(2) 島根県立大学.....	7

令和6年度KPI達成状況

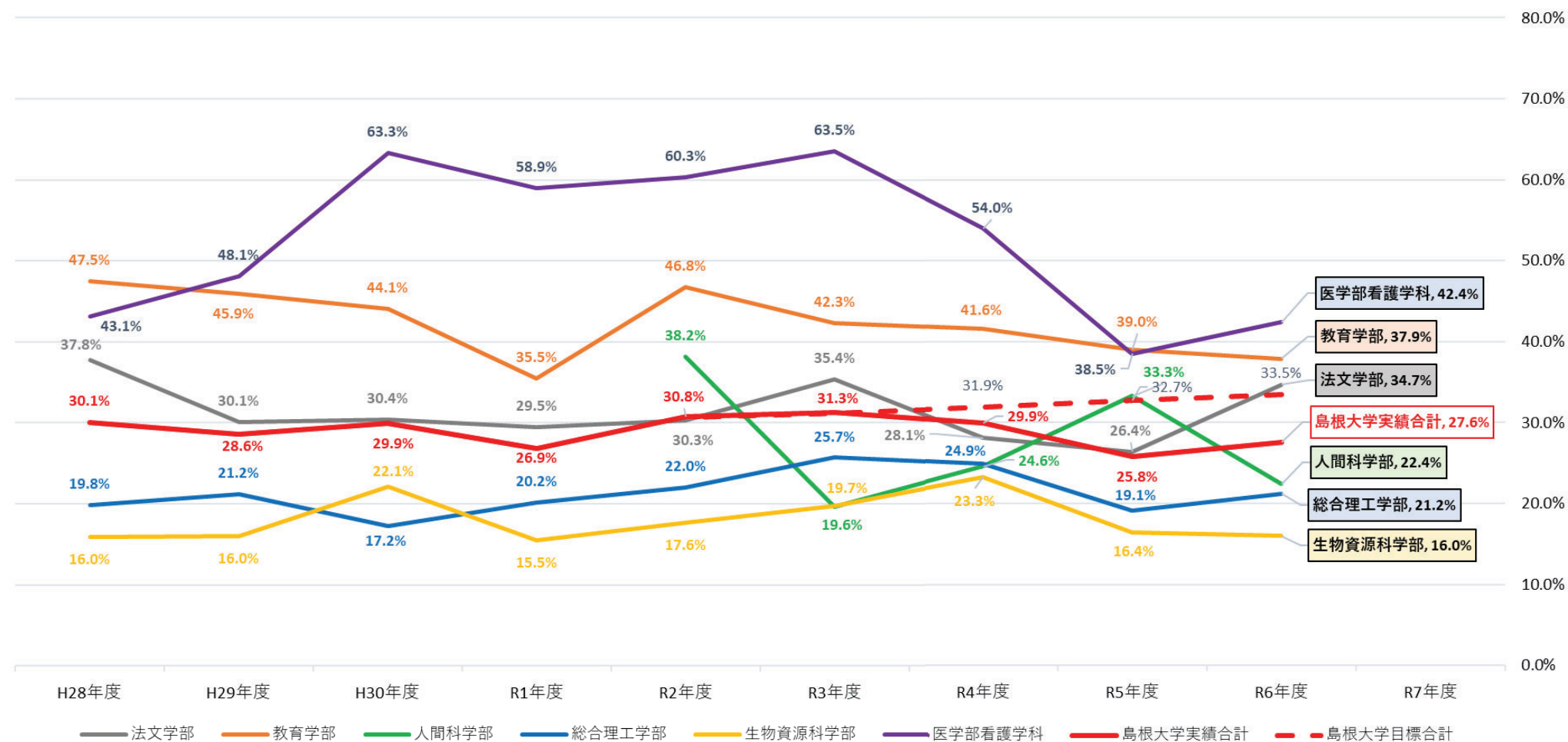
	KPI	事業5年目 (R6実績)	事業4年目 (R5実績)	実績内訳	事業5年目 (R6目標内訳)
	県内高等教育機関 卒業生の県内就職 率	34.0% 【未達】	32.3% 【未達】	○島根大学：27.6% ○島根県立大学：46.3% ○松江高専：23.3%	39.4% ○島根大学：33.5% ○島根県立大学：50.0% ○松江高専：33.8%
ステージ4 企業を選択 する	インターンシップ 等受入企業研修会 への参加企業数	225社 【達成】	275社 【達成】	○雇用政策課/ジョブカフェしまね ・採用力向上セミナー：80社 ・インターンシップ等の改善・強化セミナー：59社 ○事務局（島根大学） ・学生と企業のリアル意見交換会：48社 ・しまね協働教育フォーラム：38社	200社 ○雇用政策課/ジョブカフェしまね インターシップ説明会等：80社 ○事務局 しまね大交流会研修会：20社 しまね協働教育フォーラム：100社
	県内事業所へのイ ンターンシップ等 参加学生数	640人 【達成】	611人 【達成】	○島根大学：277人 ○島根県立大学：275人 ○松江高専：88人	500人 ○島根大学：213人 ○島根県立大学：139人 ○松江高専：148人
ステージ3 関心の高い 企業を深く 知る	企業等と連携した 教育プログラムへ の参加学生数	2,918人 【達成】	2,993人 【達成】	○島根大学：2,047人（キャリアデザインプログラム等） ○島根県立大学：564人（共同研究事業、しまね地域マイスター課程等） ○松江高専：307人（ふるさと産業学、地域社会とエンジニア等）	2,278人 ○島根大学：1,908人 ○島根県立大学：155人 ○松江高専：215人
	企業等と連携した 教育プログラムへ の参加企業数	358社 【達成】	314社 【達成】	○島根大学：123社（キャリアデザインプログラム、コース生等） ○島根県立大学：173社（共同研究事業、しまね地域マイスター課程等） ○松江高専：62社（ふるさと産業学、地域社会とエンジニア等）	210社 ○島根大学：111社 ○島根県立大学：27社 ○松江高専：72社
ステージ2 島根の企業 を広く知る	企業見学ツアー及 び交流会の参加学 生数	961人 【達成】	973人 【達成】	○島根県（雇用政策課） ・島根大学：251人（バスツアー、OBOG交流会等） ・島根県立大学：138人（バスツアー、社会人トーク交流カフェ等） ・松江高専：572人（県内先進技術企業との交流会、バスツアー等）	795人 ○島根県（雇用政策課） ・島根大学：195人 ・島根県立大学：160人 ・松江高専：440人

令和6年度事業の成果と実施した改善点

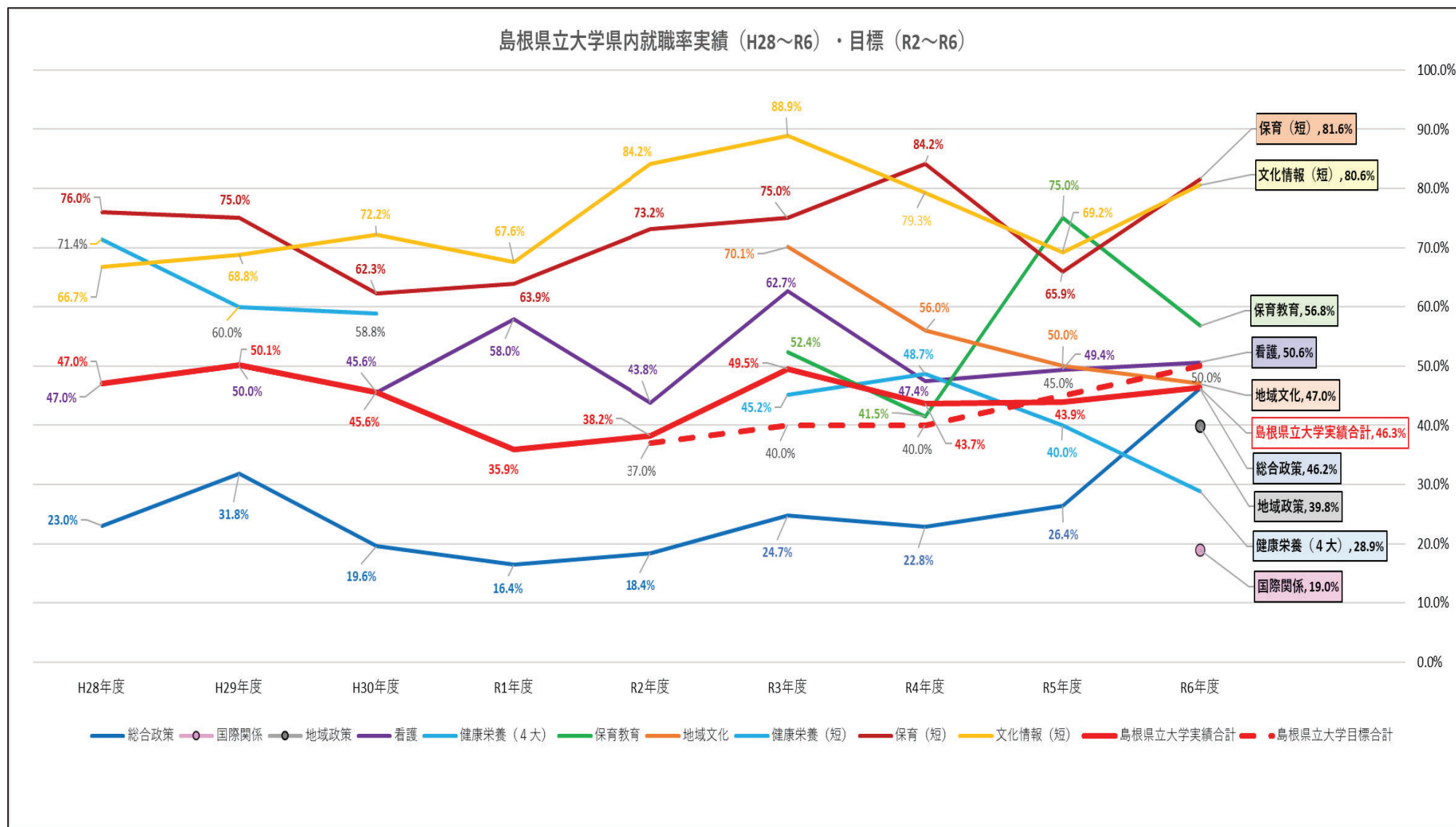
	成果と実施した改善点
最終KPI	【成果】 ・実績：34.0%（目標：39.4%） 【令和6年度に実施した改善点】 ・（島大）進路不明決定者に対して架電による状況調査を行い、未決定者を就職相談へ誘導。県内就職希望者に対しては、県内求人とのマッチングに向けた相談対応を実施し、企業との交流機会も設定したことでマッチングにつながった。 ・（県大）一部キャンパスにおいて、キャリア系授業と正課外のキャリアイベントを連携しキャリア支援を強化した。またインターンシップ等参加においてジョブカフェしまねとの協働を目指しカリキュラムの見直しや協議を始めた。 ・（高専）各学科ごとに民間企業等で活躍する人材による講演会等を実施し、教育内容の高度化・充実化を図った。
【ステージ1】 県内大学を知る	【成果】 ・県内大学の教員や学生との連携を深め、高校生が大学の学びへの理解・関心を深める機会を増やした。 【令和6年度に実施した改善点】 ・継続して取り組んでいる高校生向けオンライン講座について、講座内容を工夫するとともに、各高校との連携を深めることにより参加者数を増やすよう努めた。
【ステージ2】 島根の企業を 広く知る	【成果】 ・対面によるイベント開催を行い、多くの学生に県内企業を広く知る機会を提供。 ・各イベントに参加する前と参加した後で、県内就職に関する意識が向上。 【令和6年度に実施した改善点】 ・イベントへ低学年の参加を促すために、レクリエーション要素や企業との偶然の出会いを作る仕掛けを実施。
【ステージ3】 関心の高い企業 を深く知る	【成果】 ・（島大）CDPセミナーを従来の課外活動に加えて授業で開講したことで、学生が多数の企業にコンタクトをとる機会を得ると同時に、社会人との交流を踏まえて自身のキャリアを検討するリフレクションの機会を設けた。 ・学生が企業等と連携しながら地域課題解決のための手法等を実践的に学ぶプロジェクトや地域共創インターンシップ等により、学生と県内企業等が接点を持てる機会を増やした。 ・（県大）共同研究の参加者は500名、連携企業は155社に増加したほか、しまね地域マイスターや長期実践型キャリア教育でも参加者が増加し、学生・教員と地域・企業との接点を増やすことができた。 ・（高専）「地域インターンシップ」「企業交流会」等により地元企業を知り、興味を持ってもらえる機会を提供。 【令和6年度に実施した改善点】 ・（島大）CDPへの参加者を増やすため、PR動画を作成した。 ・県内企業等を深く知る学生数を増やすことを目的に、「県内企業等探求活動支援事業」及び「地域人材育成コース生プロジェクト」の件数を増やした。 ・（県大）共同研究において、浜田市、益田市に加えて奥出雲町との取り組みを開始するなど地域や企業との接点を増やした。 ・（高専）低学年の頃から働くということを明確に意識するように外部イベントを増やした。
【ステージ4】 企業を選択する	【成果】 ・インターンシップ・仕事体験や学生と企業との交流会などを通して、多くの学生に企業を選択する機会を提供。 【令和6年度に実施した改善点】 ・夏期短期仕事体験：学生の参加要件として原則5日以上としていたものを原則3日以上に変更。また、パッケージ型短期仕事体験（松江、出雲、益田の3コース）を新設。

(1) 島根大学

島根大学県内就職率実績（H28年度～R6年度）・目標（R2年度～R6年度）

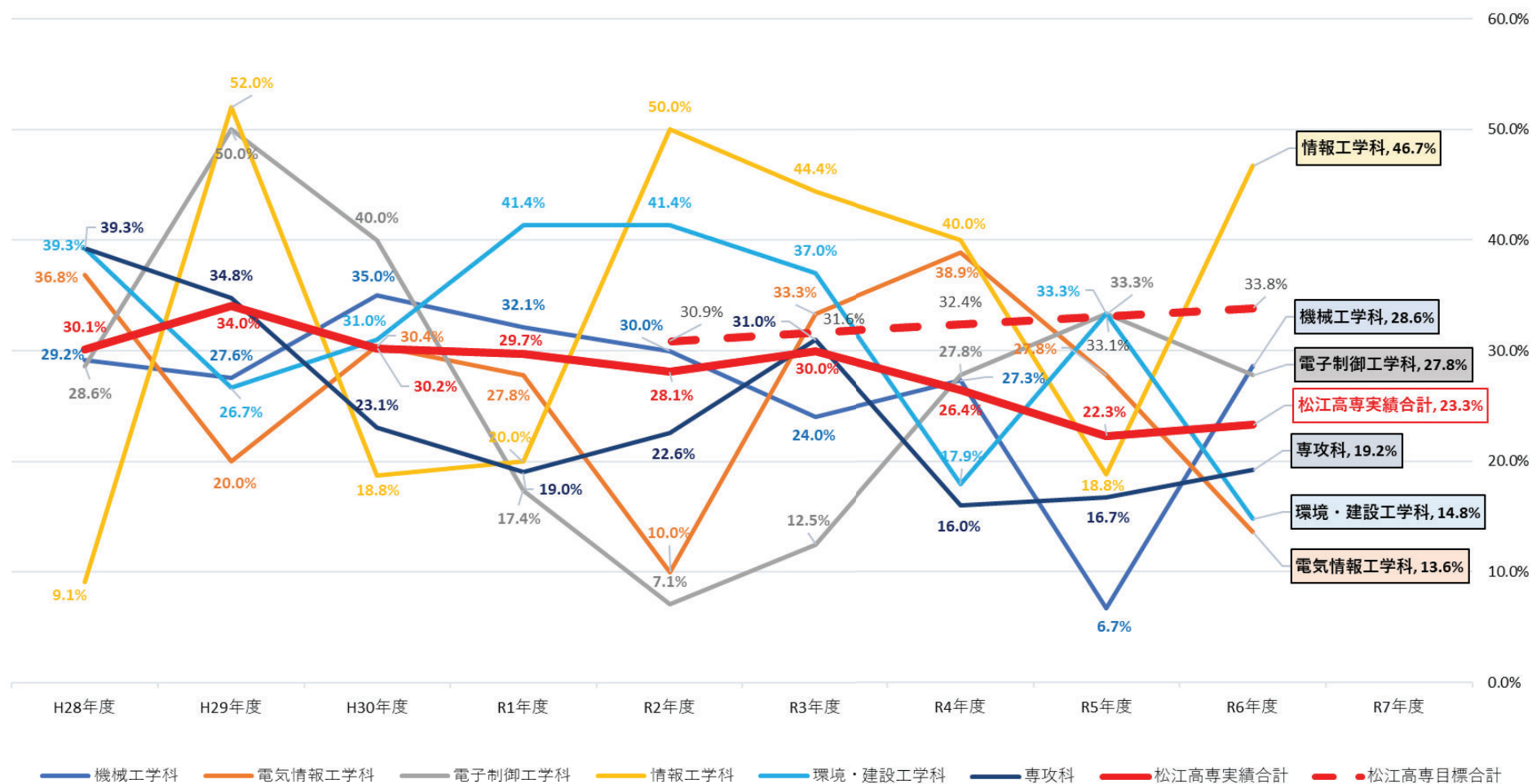


(2) 島根県立大学



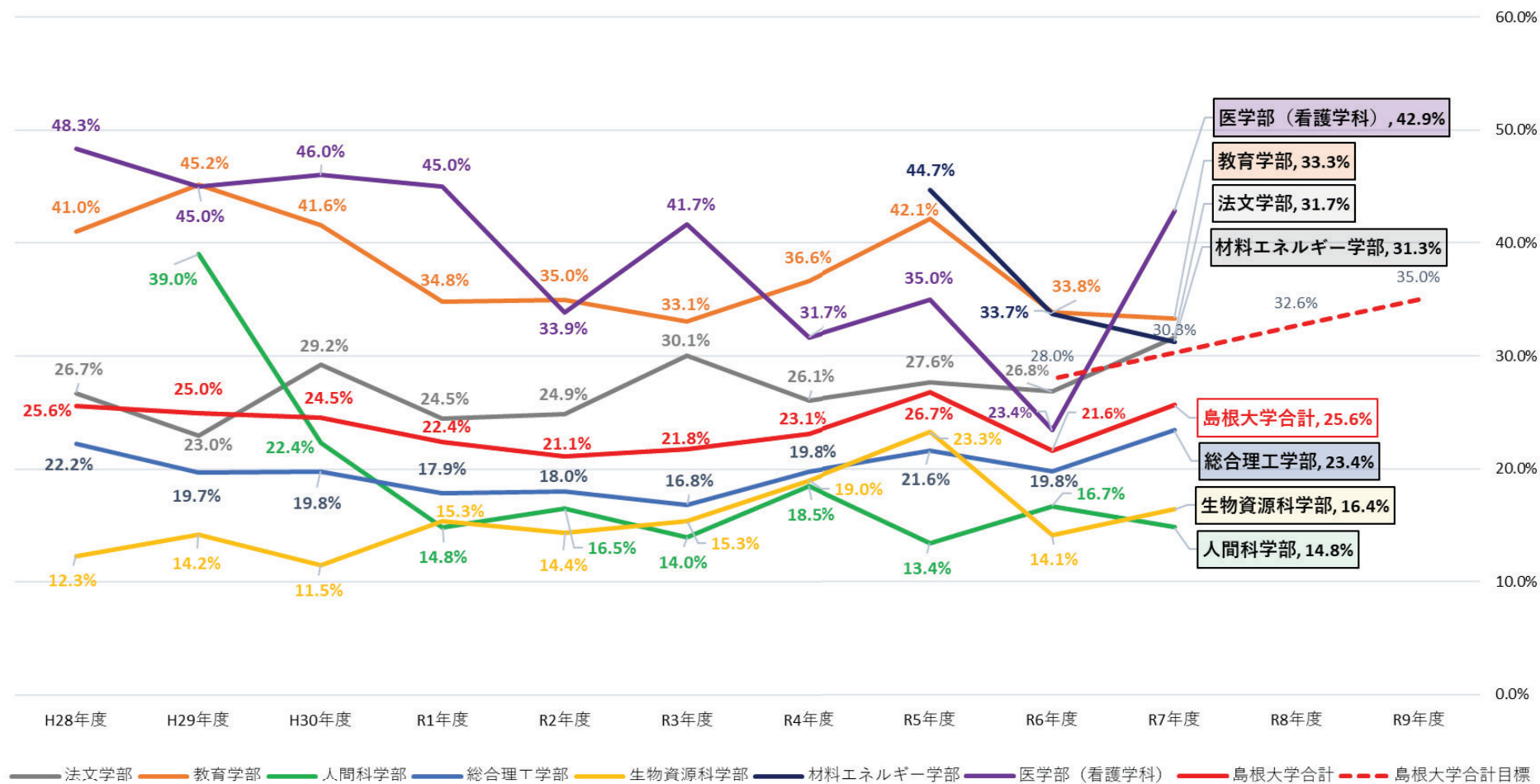
(3) 松江工業高等専門学校

松江高専県内就職率実績（H28年度～R6年度）・目標（R2年度～R6年度）



(1) 島根大学

島根大学県内出身者入学率実績（H28年4月入学～R7年4月入学）と目標（R6年4月入学～R9年4月入学）



(2) 島根県立大学

島根県立大学県内入学率実績（H28年4月入学～R7年4月入学）と目標（R4年4月入学～R6年4月入学）

